

王子五丁目団地 自治会会報

第255号・2006年4月7日
 公団王子五丁目団地自治会
 東京都北区王子5丁目2番
 発行責任者・勝又 章
 編集責任者・木元 章喜
 (電話・FAX) 3913-6723
 (開設時間)月～金(9-16)土(9-12)
 http://www.h5.dion.ne.jp/ougo/

子どもからお年寄りまで 住み続けられる団地づくり

- 公団王子五丁目団地自治会
 第30回定期代議員総会
 日時 4月16日(日)午後1時～3時
 場所 「団地集会所」2・3号室
 議題
1. 2005年度活動報告
 2. 2005年度決算報告
 3. 会計監査報告
 4. 2006年度活動方針
 5. 会則改正の提案
 6. 2006年度予算の決定
 7. 選挙管理委員会報告
 8. その他

2006年度(第30期)に 自治会が取り組む課題(案)

王子五丁目団地は管理開始30年が過ぎ、日本一高い家賃から出発し、自治会や居住者のみなさんの力で傾斜家賃の3年間短縮などの成果も上げ、安心して住み続けられる団地をめざし、活動してきました。

30年が経過した今、日本住宅大団地30年の名前の変更を経て独立行政法人都市再生機構となり、国の公共住宅政策も後退の一途をたどっています。団地誕生と同時にできた桜田小・中学校も統合となり、団地居住者の高齢化もますます進んでいます。

公共住宅を守り、よい住宅管理を要求し、安心して住み続けられる王子五丁目団地にするために

①政府に公共住宅を安く保つてもらうこと、独立行政法人都市再生機構(以下機構)に対し、団地管理が後進しないよう運動をすすめます。

②30年ごとの家賃見直しによる値上げを中止し、収入に応じた家賃制度を確立するよう求めます。

③1991年に建設された10号棟は依然として高家賃です。いっしょの家賃引き下げを求めます。

④現在適用されている家賃特別措置の継続・拡大を求めます。

⑤高齢者向け優良賃貸住宅の指定住所(現在は1・3・4号棟の3階以下)を拡大するよう求めます。

⑥団地管理業務については機構と充分話し合い、居住者サービスを向上させるよう求めます。

自治会が居住者のみなさんと共につくり上げてきた30年の成果の上に立つ、住環境の向上によりよい住宅管理を要求し、すべての居住者が安心して住み続けられる団地にするために、積極的な取り組みをすすめていきます。

①災害対策・住環境向上・モラル問題・高齢者問題などにこれからの経験を活かしつつ、さまざまな視点からの検討を加えて居住者のみなさんとともにがんばります。

安全で住みやすい団地づくりのために

1、修繕問題に意欲的に取り組みます。

①機構に対して、引きつづき計画修繕的確な早期実施および修繕枠の拡大を求めます。

②共用部分の修繕の確実な実施へ、共益費の適切な運用を求めます。

③リニューアル住宅の工事内容の改善を求めます。

2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動に取り組みます。

①団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を引き続き機構や北区にはたらきかけます。また駅前広場のリニューアルをすすめます。

②団地内での車庫通行に対する抜本的対策、「不法」駐輪や、不法な車庫進入を防ぐための対策をすすめます。

③団地内の騒音対策を機構などの関係機関に引きつづき働きかけていきます。

④団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を機構へもいます。

3、団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。

①団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ各階フロアへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取り組んでいきます。

②ゴミ置き場や、ダストシートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。

③生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。

④夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。

⑤団地内における事故や落書きなどの犯罪防止や、警察や機構などと協力してすすめます。

4、災害に対する取り組みをすすめます。

①自治会の自主的な防災組織のいっしょの充実を「震災

ボランテニア」と共にばかり、日間的な防災意識の啓発を防災訓練や防災用品のあせせんなどをとおしてすすめます。

②自治会独自で作成した防災マニュアルの内容の充実をはかります。

③災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を新たに、関係機関との連携を強めていきます。

5、機構、住宅管理協会やJ'S日本総合住宅(株)との連携を促進させます。

①共益費について自治会での話し合いと適切な運用をすすめます。

②来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。

③緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を機構と協力しながら向上させます。

④団地管理や防災体制をはじめさまざまな点での連携を研究していきます。

6、学校跡地の公共用地としての利活用を求めて、取り組みを行います。

①旧桜田小学校・桜田中学校の跡地について、民間売却に反対し、公共用地としてコミュニティ拠点・防災拠点などとして利活用することを求めて取り組みます。

地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために

1、少子・高齢化問題に対する活動をすすめます。

①居住者の高齢化や不況による経済不安がすすむなか、居住者同士の助け合い活動を実施するともに各世代の交流活動をすすめます。

②小・中学校の統合により団地内での児童・生徒をめぐる状況が変化するため保育園・幼稚園、小中学校など関係機関との連携をすすめる新たな課題に取り組みます。

③自治協と機構との連携研究として取り組んでいる「あしん登録カー」の検討をします。

2、リサイクル活動を定着・発展させます。

①排出ゴミの減量運動をすすめます。

②「空きカン・ビン」のリサイクル体制を維持・発展させることも、ペットボトル、古紙、紙バック、などの資源有効活用をすすめます。そのための団地内リサイクルシステムの確立を推進していきます。

③リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。

3、生活に関するおおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。

①第30回団地まつりは7月28日(土)・30日(日)の2日間開催します。

居住者交流の各種行事は居住者のみなさんの要望をとり入れ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。

北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。

②しらかは会(敬老会)の開催、小学校新入学児童・新成人へのお祝いについて実施方法を検討します。

③灯油の共同購入など利便性の取り組みを引きつづきおこないます。

④自治会共済制度については、現状にそなう内容等の検討をおこないます。

⑤団地入居開始30周年の記念事業を実施します。

4、北区などの行政・公的機関の委託事務をおこなう居住者へのパイプの役割をすすめます。

5、渉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

自治会活動の充実と発展のために

1、すべての居住者参加の自治会つくりをめざします。

①会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に対して入会の働きかけを引きつづきおこなっていきます。

②団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引きつづきおこなっていきます。

③自治会内専門部・委員会などに役員以外の会員に参加してもらい、充実した活動をめざします。

2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をさらにすすめます。

①自治会活動への理解をすすめる、役員定数55名の充足をめざし、役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。

②団地の変化に対応できる自治会にするための検討をすすめます。

③会報の発行やポスターの掲出、IT化への対応など広報活動をより分かりやすく充実させます。

「総会議案」の会報もすべて世帯へ

この議案特集会報も、通常会報等と同様に、団地の全世帯2200戸にお届けします。安心して住み続けられる「王子五丁目団地コミュニティ」への取り組みをすすめていきましょう。自治会入会、会費払出はその第一歩と考えます。

【入会申込書は4画】

2005年度(第29期)自治会が 取り組んだ活動のまとめ

独立行政法人都市再生機構に管理が移されたから初めての家賃改定に対して、秋の統一行動以降、家賃値上げ反対・国会付帯決議の実施など北区内3団地と共に北区議会へ陳情などの取り組みを積極的におこないました。

団地居住者の高齢化がすすむなか、安心して快適に住み続けられる公団住宅の実現を求めて様々な活動をおこなってきました。この一年を振り返り、会員世帯のみなさんご自身にすすめた数多くの運動や活動を課題別に報告します。

1、公共住宅を守り、住みよい安全な王子五丁目団地にすむために

2004年7月都市基盤整備公団が廃止され、独立行政法人都市再生機構(以下機構)が団地管理を引き継ぎ、管理の民営化を強引に推し進めようとしています。

自治会は公団から機構へ移行する際に国会で確認された付帯決議の内容の実施を要求し秋の統一行動等を取り組みました。にもかかわらず機構は根拠のない3年ごとの家賃見直しを実施し、4月からの値上げを強行しました。昨年の秋に取り組みを行った「第7回団地生活と住まいアンケート」では、3年前に比べ居住者の高齢化が急速に進み、(世帯主の60歳以上が58%以上)主な世帯収入は、年金が中心世帯の割合も増え続ける中で家賃改定は重く、先行きの生活不安が明らかになっていきます。

自治会では、高齢者施設見学、「介護保険学習会」は2回開催するなど、介護保険制度改正に向けて勉強会もおこないました。高齢者の方を対象とした「食事会」も4回開催しました。自治会で購入した車イスも、居住者のみなさんへ、おおいに活用されています。

駅前広場、各棟1階の自転車も依然として団地外からの不法駐輪が後を絶たないなか、昨年に引き続き不要と思われる自転車の二斉撤去(2006台)を行いました。また、駅前広場の対策(現在は仮囲い)として、駅前広場が憩いのスペースとして活用できるように東北住宅管理センターと協議を重ねています。



居住者からの強い要望にこたえて行われた棟・網戸の共同購入は、100件近い申し込みがあり、安価な会員価格での提供は大変喜ばれました。全国公団住宅自治会協議会・東京23区公団住宅自治会協議会・都市機構の連携研究会では自治会事務所や防災倉庫・防災備品の提供、集会所の大幅改修など面期的な成果をあげています。連携研究会の団地管理への自主参加の試みの一つとして、2001年4月から緊急連絡員委託業務および、来客用駐車場の管理をおこなっていますが、遠方からの来客や親元を離れた子ども達

増え続けるなか、一人暮らしのお年寄りを見守る活動も民生委員を先頭に自治会役員も協力員として取り組みました。高齢者自立支援整備事業(おたがいさまネットワーク)の協力団体として、地域高齢者の「おたがいしゃ健康」の協力を行いました。

「高齢者施設見学」「介護保険学習会」は2回開催するなど、介護保険制度改正に向けて勉強会もおこないました。高齢者の方を対象とした「食事会」も4回開催しました。自治会で購入した車イスも、居住者のみなさんへ、おおいに活用されています。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2005年合計約463トン)、空きカン・ビン・PETボトル回収に引き続き取り組みました。又、区からの要請で4月1日から各棟1階集積所で実施されているペットボトル回収は、ポスターやチラシ、会報などで啓発活動を進めました。リサイクル品の回収だけでなく再生品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることがもめられています。

「第29回団地まつり」をはじめ「しらべ会(敬老会)」「フェスタ五五」などの行事の他、新成人・小学校新入学児童へのお祝いもおこないました。また、「新春ボウリング大会」「麻雀大会」「バスハイク」「尾瀬沼トレッキング」などを実施していますが、参加者がなかなか増えない状況にある中、役員手作りの「子どもクリスマス会」は

会員世帯は無料とし、たくさんの子どもの参加がありました。王子町会自治会連合会の一員としての活動は「歩でつらふ会」「お泊まり会」「ハイキング」「甘栗農村体験」「こんまり」「親子ボウリング大会」「球技大会」「王子四丁目町会・PTAと協力しての「ラジオ体操会」などの青少年行事、「平和記念事業」「区民まつり」「敬老のついで」「王子駅前自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。また、王子小学校、さくらだ幼稚園などのもちつきに協力するなど、多彩で楽しく意義あるものでした。

3、団地生活になくはない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。昨年は5年に一度の国勢調査の実施年度であり、特別の取り組みを行いました。共用電気設備の年次点検の際には、全エレベーターが停止するため機構に対して集会所の開放を要請しました。定期的に

が訪問するごきの駐車場として、居住者のみなさんから大変喜ばれています。一方で、夜間など不法駐車が後を絶ちません。日中を含め団地内交通体系をこのようにするなど、抜本的な対策を居住者のみなさんの安心・安全を考慮しつつ東京北住宅管理センターと話し合いを進めました。緊急連絡員業務では夜間の葬儀受け入れ、祝祭日の集会所の鍵貸出しや、団地内でのトラブル対応などの業務を行いました。

防災対策としては、「震災ボランティア」の方に呼びかけをし、9月に実施した総合防災訓練では「安全確認申し出」をした世帯に対し、震災ボランティアおよび役員が軒上軒下安全を確認する訓練も昨年に引き続き実施し、防災意識向上に努めました。また10月

には「防災フェア」を開催し、児童遊園に設置してある埋設トイレの組み立てなど震災時に備えての自主訓練を行いました。王子中学校の防災訓練では防災用具の貸し出しや操作の協力も行いました。団地内の桜田小学校・桜田中学校は、2005年4月に王子小学校・王子中学校と統合され、王子小学校・王子中学校と校名も新しくなり、統合後初めての教育問題懇談会も開催されました。王子小学校・王子中学校の学校評議員として自治会副会長が会議に出席し、活動を行っています。

自治会ではホームページも開設しています。自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き、会員世帯に協力を求めつつ活動してきました。自治会は居住者のライフスタイルの変化に対応できるよう、土曜日の午前中自治会事務所を開設しています。

他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京23区公団住宅自治会協議会(副会長を役員として派遣)・全国公団住宅自治会協議会(副会長を役員として派遣)の主要な構成自治会としても力を発揮してきました。地元の王子町会自治会連合会や明るい選挙推進委員会など地域の関係する組織に代表を派遣するなど、地域でも必要な活動をおこなってきました。

廊下共用灯電気切れ(151箇所)及び防火扉(10箇所)の破損などを点検し、そのついで修繕の依頼をするなど日常の安全点検も行いました。

全国自治協が都市機構本社へ30年あまり要望し続けてきた集会所の自治会事務所使用に、昨年10月合意を得て正式に自治会事務所が認められたことは大きな成果です。これからも地域のコミュニティ組織としての自治会の存在と活動が注目されていきます。

環境リサイクル特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, etc.

来客用駐車場特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 駐車場料金, etc.

家賃問題特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 2004統一行動カンパ, etc.

緊急連絡員特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 委託料金, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 2004年度灯油券代, etc.

記念事業特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 今年度積立金, etc.

区事務委託料特別会計報告

自2005年4月1日
至2006年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 2004年度区事務委託料, etc.

合同貸借対照表

2006年3月31日現在

Table with 4 columns: 資産の部, 金額, 繰越金, 金額. Rows include 現金, 普通預金, etc.

第29回団地まつり会計報告

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 居住者寄付金, 居住者外寄付金, etc.

(注1) 私道防犯灯補助金は2005年度に北区から受け入れたもので、2006年度共益費に組み入れ済み。都市再生機構に入金済み。
(注2) 外郭団体(有)王子コミュニティセンターに資本金として自治会より貸し付けている3,000,000円は、同社解散手続き完了に伴い、2006年早期に事務所確立積立金に戻します。

岩崎

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2005年度会計監査を4月1日午後、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属証票
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2006年4月1日 会計監査委員 岩崎 佳奈恵
萩野 康子

2005年度決算

自2005年4月1日
至2006年3月31日

収入の部

科目	予算額	2005年度
会費等収入	6,420,000	5,660,000
会費収入	6,000,000	5,344,000
入会金収入	20,000	4,000
賛助会費	400,000	312,000
区助成金等	536,000	400,322
区事務委託料特別会計繰入	1,400,000	800,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	450,000	450,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	30,000	60,000
雑収入	150,000	196,865
前年度繰越金	721,093	721,093
合計	10,607,093	9,188,280

支出の部

科目	予算額	2005年度
自治会活動費	1,350,000	845,197
活動費	800,000	497,836
通信費	150,000	109,855
交通費	100,000	51,550
慶弔費	200,000	110,000
会議費	100,000	75,956
広報費	800,000	454,545
行事費	1,000,000	638,241
共済費	270,000	269,856
事務局活動費	4,350,000	4,171,644
事務局員活動費	3,750,000	3,661,032
配布料	600,000	510,612
運営費	1,650,000	1,135,396
事務所経費	600,000	383,150
消耗品雑費	500,000	369,590
備品購入費	200,000	47,706
備品リース費	350,000	334,950
分担金	566,000	565,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	40,000	39,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	10,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
事務所確立積立引当金	50,000	0
慰労金積立引当金	246,000	248,334
次期繰越金		660,067
予備費	125,093	
合計	10,607,093	9,188,280

2006年度予算(案)

自2006年4月1日
至2007年3月31日

収入の部

科目	予算額	2005年度実績
会費等収入	6,120,000	5,660,000
会費収入	5,700,000	5,344,000
入会金収入	20,000	4,000
賛助会費	400,000	312,000
区助成金等	400,000	400,322
区事務委託料特別会計繰入	800,000	800,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	450,000	450,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	50,000	60,000
雑収入	150,000	196,865
前年度繰越金	660,067	721,093
合計	9,530,067	9,188,280

支出の部

科目	予算額	2005年度実績
自治会活動費	1,100,000	845,197
活動費	600,000	497,836
通信費	130,000	109,855
交通費	80,000	51,550
慶弔費	200,000	110,000
会議費	90,000	75,956
広報費	600,000	454,545
行事費	700,000	638,241
共済費	270,000	269,856
事務局活動費	4,350,000	4,171,644
事務局員活動費	3,750,000	3,661,032
配布料	600,000	510,621
運営費	1,400,000	1,135,396
事務所経費	300,000	383,150
消耗品雑費	450,000	369,590
備品購入費	300,000	47,706
備品リース費	350,000	334,950
分担金	566,000	565,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	40,000	39,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	10,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰労金積立引当金	246,000	248,334
次期繰越金		660,067
予備費	98,067	
合計	9,530,067	9,188,280

下記入会申込書を「自治会事務所・役員宅」へ投函下さい。
(FAX・E-mailでもOKです) 電話・FAX 3913-6723 E-mail ougo@m3.dion.ne.jp
入会の手続き等についてはその後お知らせします。

自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会します。 会費徴収

号棟 _____ 号室 _____ 電話 _____

世帯主氏名(フリガナ) _____

印 _____

現在の家賃 _____ 円 (共益費除く) 家族氏名 _____

年 _____ 月 _____ 日

金融機関自動振替

城北信用金庫東十条支店 郵便局
第一勧業信用組合東十条支店 東日本銀行東十条支店

郵便局払込 集金 持参
いずれかに○をお願いします。

入居年 _____ 昭和 _____ 平成 _____ 西暦 _____ 年

公団王子五丁目団地自治会 御中